

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
(No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に 盛込済	計画に 反映	今後の 取組の 参考	その他
29	1 計画全体	1 計画全体		計画に海洋環境の保護の視点を入れるべきだと思う。	・海洋プラスチック問題などに引き続き取り組みます。 ・重点プロジェクトに「駿河湾の保全活用プロジェクト」を追加し、海をテーマとした環境教育に取り組んでいきます。	○	○		
91	1 計画全体	1 計画全体		一般廃棄物処理基本計画ともしっかりと整合をとるべき。	一般廃棄物処理基本計画で課題に挙げている「不燃・粗大ごみ減量」への取組を追加するとともに、重点プロジェクトに「食品ロス」対策を加えることにより、同計画の重要施策との整合を図ります。		○		
92	1 計画全体	1 計画全体		循環型社会を実現するためには、市民ひとり一人の”行動変容”が必要だと思う。”行動変容”に取り組んで欲しい。	P34「現在取り組んでいる行動」への課題、P37「今後の環境政策の展開に向けて」、P38「新たな課題を踏まえた視点」に、行動変容に関する記載を加えます。		○		
97	1 計画全体	1 計画全体		環境目標14（歴史文化）が環境分野の計画に記載されていることに違和感を受けた。	環境目標14（歴史文化）に、「本市特有の自然環境を基礎とした歴史や文化を保全・活用することで、その背景にある自然への誇りや愛着を高めることへとつなげていきます。」といった記載を加えます。		○		
99	1 計画全体	1 計画全体		静岡市は「山・川・海」の揃った市であるという特徴を前面に出すべき	重点プロジェクトに、「駿河湾の保全活用プロジェクト」を追加し、山・川・海のつながりをアピールしていきます。		○		
1	2 進捗指標	2 項目への意見		指標と自分との距離が遠く感じるため、市民1人ひとりが、目標にできる数値があるとよいと思う。	頂いた意見を踏まえ、市民1人ひとりが目標にできる数値として、取組方針2の進捗指標「一人1日当たりのごみ総排出量」の内訳である「一人1日当たりの家庭ごみ総排出量」と「事業系ごみ排出量」を指標に掲げ、各家庭の取組に対する目標数値を掲げます。		○		
9	2 進捗指標	2 項目への意見		環境教育などの普及啓発にはとても力を入れていて、良いと思います。しかし、普及啓発からもう一歩先へ、実際に効果が測定できるような取り組みや指標が増えるとさらに良いと思います。	頂いたご意見を参考に、まずは管理の有効性や恒久的に広く市民の皆さんに求めたい象徴的な行動に係るものとして、取組方針2の進捗指標「一人1日当たりのごみ総排出量」の内訳である「一人1日当たりの家庭ごみ総排出量」と「事業系ごみ排出量」を指標に掲げ、各家庭の取組に対する目標数値を掲げます。		○		
10	2 進捗指標	2 項目への意見		取組方針3（生物多様性）の「08 自然を身近に感じ、親しむまわづくり」②竹破砕機の延べ貸出回数という指標は、確かに「自然に親しむ」という点では良いのかもしれませんが、仮に竹破砕機の貸出ニーズがあることの背景に放置竹林問題があるならば、破砕機の貸出回数が増えることは放置竹林問題が解決されていないことを意味するのではないのでしょうか。竹破砕機を貸し出すことも良いことですが、放置竹林面積そのものを指標にしてその減少に努めるべきだと思います。	放任竹林が問題になっている箇所は多数あるため、2030年度までには解決は難しいと考えており、人手不足や後継者不足が見込まれる中、現状の回数等を維持していくことを目標に数字を設定しています。なお、放任竹林面積を指標にすることについては、現在、面積の把握方法の検討を進めているところです。			○	
13	2 進捗指標	2 項目への意見		取組方針5（環境教育）のような普及啓発の取り組みは共感できます。他方で、普及啓発に終わらずに、実際に環境改善に直接つながったかどうかを測れるような指標が少なく感じます。	頂いたご意見を参考に、まずは管理の有効性や恒久的に広く市民の皆さんに求めたい象徴的な行動に係るものとして、取組方針2の進捗指標「一人1日当たりのごみ総排出量」の内訳である「一人1日当たりの家庭ごみ総排出量」と「事業系ごみ排出量」を指標に掲げ、各家庭の取組に対する目標数値を掲げます。		○		
28	2 進捗指標	2 項目への意見		静岡市の環境保護の目標が明確に数値化されており、素晴らしい計画である。ぜひとも目標を達成いただき、全国に情報発信していただきたい。	掲げた目標達成に向け、各種取組を推進します。	○		○	
41	2 進捗指標	2 項目への意見		現実的な目標値である方が市民に取り組みやすさを感じさせると思う。	温室効果ガス排出量など、技術革新が進むことを前提としたものもありますが、現実的な目標としたものも多く用意したところです。掲げた目標達成に向け、各種取組を推進します。	○			

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
(No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に盛込済	計画に反映	今後の取組の参考	その他
94	2 進捗指標	2 項目への意見		取組方針2（廃棄物政策）の指標が、漠然としたものが1つしかなくて分かりにくいと感じる。	頂いた意見を踏まえ、取組方針2の進捗指標「一人1日当たりのごみ総排出量」の内訳である「家庭ごみ総排出量」と「事業系ごみ総排出量」を指標に掲げ、各主体の取組に対する目標数値を掲げます。		○		
109	2 進捗指標	2 項目への意見		個々が3Rや5Rを意識し、積極的に実践するのが何より重要といえます。身近で簡単にできることからスタートし、それぞれが日常に根付かせていけばゴミは減ると考えます。市民、事業所等にゴミを前年比何%減らすというような具体的な数字をあげ、それに向けて啓蒙活動（3R等ゴミを減らす対策について）をしていくことが重要であると考えます。	頂いた意見を踏まえ、取組方針2の進捗指標「一人1日当たりのごみ総排出量」の内訳である「一人1日当たり家庭ごみ総排出量」と「事業系ごみ総排出量」を指標に掲げ、各主体における取組に対する目標数値を掲げます。		○		
4	2 進捗指標	3 目標数値への意見		8年かけての取組方針としては目標値が低すぎると思います。特に方針③と⑤は、もっと高いところを目指して欲しいと思います。中でも、方針⑤の②は、今年達成した数ではないですか？同じ数値を目標にするのはおかしいと思いますが…。	人手不足や後継者不足、人口や学級数などの減少が見込まれる中、現状の回数等を維持していくことを目標に数字を設定しています。目標数以上の状態を維持し続けることができるよう取り組むとともに、計画の進捗に合わせ目標の上方修正等も検討していきます。			○	
3	3 取組への期待	4 取組への期待		目指す姿「人々が将来にわたり豊かな営みを続けられるまち・静岡」はとても素晴らしいと思います。自分たち世代のみならず、子ども・孫の世代にも自然の恩恵を残せるサステイナブルな社会の仕組みが大切だと思います。この基本計画が、そんな理想な社会の第一歩となれば良いと思います。	目指す姿の実現に向け、取組方針に沿って各種事業を推進します。	○			
6	3 取組への期待	4 取組への期待		安全保障の発想を更に前面に出していく必要があるのではないかと感じています。	環境目標4（気候変動への適応）として、エネルギーの地産地消も含めた地球温暖化対策によって激甚化する災害への対応を進めます。	○			
7	3 取組への期待	4 取組への期待		気候変動、エネルギー、食、水、ゴミ処理、生物多様性 などなど。環境教育を通して啓蒙は大切なことですが、間に合わない、手遅れになってしまう危機感を感じています。	目指す姿の実現に向け、各種問題への対応が手遅れとなることのないよう、すでに行動を始めた市民の皆さんや企業など多くの皆さんと手を携え、取組方針に沿って各種事業を推進します。	○			
8	3 取組への期待	4 取組への期待		個々の取組に関しては一定の理解をします。これらの計画は行政だけでできるものではありません。市民を巻き込んで意識を高く持ってもらうようにしていかなくてはなりません。そのための広報や情報共有、取組の状況発信や成果公表などの工夫について様々な方法を使って広げていく構想を事前に持っている必要を感じます。	取組方針5のとおり、情報発信の強化など、多様な主体の連携・協働のもと環境活動の輪が広がるよう、取組を推進します。	○			
11	3 取組への期待	4 取組への期待		静岡市の環境は、全国に向け吸引力を発揮できるものと考えます。	本市の良好な環境が市民の愛郷心の醸成につながり、さらには本市の人口活力の向上につながるよう、取組方針に沿って各種事業を推進します。	○			
16	3 取組への期待	4 取組への期待		各家庭や一事業者としては取り組めないことでも、市として率先して取り組むことが可能なものがまだあると思います。そうしたものを、庁内横断型のプロジェクト（3～5年を目標）として取り組むことができるとよいと思います。	本年度、市として初めて取り組んでいるESCO事業の庁内横展開に向けた情報交換会や、自然と親しむことができる公園の整備に向けた庁内プロジェクト等を企画・展開しているところであり、今後、このような動きをさらに拡充していきます。			○	
17	3 取組への期待	4 取組への期待		市職員のなかにも、一部署ではできないけど分野横断なら取り組めるプロジェクトを思いつく方がいらっしゃるのではないのでしょうか。庁内からアイデアを募集して、それを市として取り組むこともよいと思います。	本市の最上位計画である総合計画において、グリーン・トランスフォーメーション（GX）の推進を横断的視点に定めました。温暖化対策をはじめ、目指す姿の実現に向け、庁内一丸となって取り組んでいきます。また、本年度、市として初めて取り組んでいるESCO事業の庁内横展開に向けた情報交換会や、自然と親しむことができる公園の整備に向けた庁内プロジェクト等を企画・展開しているところであり、今後、このような動きをさらに拡充していきます。			○	
23	3 取組への期待	4 取組への期待		自然を楽しめる場所がもっとほしい。	環境目標8の取組を推進し、自然を楽しめる場所や機会の創出に努めます。	○			

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
(No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に盛込済	計画に反映	今後の取組の参考	その他
25	3取組への期待	4取組への期待		特に自然豊かな公園緑地の保全	環境目標8や13の取組を推進し、自然豊かな公園緑地の保全に努めます。	○			
30	3取組への期待	4取組への期待		防災の視点も入れて災害対策との整合性を表記して欲しい	環境目標4の取組を推進し、温暖化によって激甚化する災害への対応を進めます。	○			
32	3取組への期待	4取組への期待		「自然を身近に感じ親しむまちづくり」「生物多様性に配慮したまちづくり」の取組を特に推進して、市だけでなく事業者の取組についても促進すれば、大きな力になるのではないかと感じた。	環境目標8や10の取組を推進し、生物多様性への理解・協働推進により、生物多様性の保全・再生を拡大します。	○			
33	3取組への期待	4取組への期待		あさはた緑地などを中心として「30by30」の取組の推進	本市は、2022（令和4）年度に実施された「自然共生サイト（仮称）認定実証事業（試行後期）」に麻機遊水地を候補地として協力表明し、試行結果として「認定」に相当するとの審査結果を受けています。今後も、30by30目標の達成に向けた取組を推進していきます。	○			
34	3取組への期待	4取組への期待		特定外来生物への対策推進	環境目標10の取組を推進し、外来種の把握・防除に努めます。	○			
35	3取組への期待	4取組への期待		南アルプスにおける自然環境保全対策	重点プロジェクトに掲げている「市民参加型南アルプス保全活用プロジェクト」などを通じて、南アルプスの自然環境の保全に努めます。	○			
36	3取組への期待	4取組への期待		廃棄物政策の推進。	廃棄物政策の推進につきましては、別に定めます一般廃棄物処理基本計画に基づき、適切に実施してまいります	○			
39	3取組への期待	4取組への期待		循環型社会や自然環境の保全を行うにあたり、市民や事業者の参加、また新しい世代の育成は重要であり、市民や事業者全体で意識を高める必要があると思う	「市民・事業者と協働・共創した取組の推進」を新たな課題を踏まえた視点とし、視点を踏まえて各種取組を推進していきます。	○			
40	3取組への期待	4取組への期待		多くの事業者が継続して自然環境を保全、回復、創出につながる取組を実施し、現状の自然の維持及び衰退した自然の復元、あらたな自然の創出を行い、日本の中で環境への取り組みを引っ張る市となることを期待する。	「市民・事業者と協働・共創した取組の推進」を新たな課題を踏まえた視点とし、各種取組を推進していき、良好な環境の保全・創出にとどめることなく、国際社会や日本政府が行う取組に積極的に貢献していきます。	○			
42	3取組への期待	4取組への期待		SDGsイコール「胡散臭いもの」というイメージの払しょく。一般市民、メディアだけでなく専門家の中にもSDGs不要論を唱える人が少なくない現状の打破。 (静岡市でできることの範疇を超えているかもしれないが。)	SDGsに掲げられている世界共通の目標は、全世代の多様な人々が健康で暮らせる環境の確保や、住み続けられるまちの実現、パートナーシップによる目標の達成など、いずれも本市が目指すまちづくりの方向性と重なるものです。環境基本計画は、「持続可能性の追求」や「協働による経済・社会・環境の三側面にわたる問題の解決」など、SDGsの理念に即したものとなるよう配慮するとともに、取組方針や環境目標に関連するゴールのアイコンを掲げることで、SDGsに寄与することを表現しています。	○			
44	3取組への期待	4取組への期待		前年の台風被害を踏まえた自然災害に強いまちづくりと環境政策の両立	環境目標4の取組を推進し、温暖化によって激甚化する災害への対応を進めます。	○			
47	3取組への期待	4取組への期待		生活に身近なごみから環境を学ぶことは良い取組かと思えます。小学生向けのごみの授業について更に充実させてください。	取組方針5、重点プロジェクトの取組及び別に定めます一般廃棄物処理基本計画を推進し、小学生向けのごみの授業をはじめとした啓発活動に努めます。	○			
48	3取組への期待	4取組への期待		自然環境を保全するとともに、緑豊かなまちづくりをより一層推進して欲しいです。	環境目標8や13の取組を推進し、みどり豊かなまちづくりに努めます。	○			
50	3取組への期待	4取組への期待		環境に配慮した取組や行動を推進する人材の育成	環境目標15の取組をはじめ各種取組を推進し、環境に配慮した取組や行動を推進する人材の育成に努めます。	○			
52	3取組への期待	4取組への期待		市民、企業との協働による取組	環境目標16の取組をはじめ各種取組を推進し、多様な主体による協働・共創の拡大に努めます。	○			
53	3取組への期待	4取組への期待		省エネ・再エネの推進はよいが山を切り開いてソーラーパネルを設置したりするのは熱海の土砂災害と同様のものが再発する恐れがあるため、大規模な設備を設置する際は入念な下調べをしてほしい	静岡市環境影響評価条例や太陽光発電設備適正導入ガイドラインに基づき、太陽光発電設備の適切導入に向けて、引き続き取り組んでいきます。	○			

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
(No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に盛込済	計画に反映	今後の取組の参考	その他
54	3取組への期待	4取組への期待		環境を改善する必要は今後もちろんある。実際に現状のままでは問題が来るからこそ取り組みを行えばすぐ成果が出ているのだろう。またごみについてもほかの県に任せるのではなく自分たちで対応しているところも個人的にはよい取り組みだと思う	目指す姿の実現に向け、取組方針や別に定めます一般廃棄物処理基本計画に沿って各種事業を推進します。	○			
56	3取組への期待	4取組への期待		取り組み方針3、生物多様性への理解、浸透を図り、保全・再生について期待している。 なぜなら、駿河湾には多様な生物が生息しているから	重点プロジェクトに、「駿河湾の保全活用プロジェクト」を追加し、海の保全にも取り組んでいきます。		○		
57	3取組への期待	4取組への期待		静岡の豊かな山や海を守る活動を推進すべきだと思った 特に海は最近になってからごみの数が増え、きたない海のイメージがついているのできれいな海に戻してほしい	・海洋プラ問題などに引き続き取り組みます。 ・重点プロジェクトに、「駿河湾の保全活用プロジェクト」を追加し、海をテーマとした環境教育に取り組んでいきます。	○	○		
58	3取組への期待	4取組への期待		社会と環境の両立ができなくて現在の環境問題は難化していると思われるのでその部分が解決できれば、環境問題へ改善に大きな1歩になると考えられる	「経済、社会、環境の三側面の好循環を創出する取組の推進」を新たな課題を踏まえた視点とし、各種取組を推進していきます。	○			
59	3取組への期待	4取組への期待		ポイ捨てに対する取り組み	ごみの減量や資源化につきましては、別に定めます静岡市一般廃棄物処理基本計画に基づき、適切に実施してまいります。	○			
60	3取組への期待	4取組への期待		FCVやFCバスの導入	環境目標3の取組を推進し、次世代自動車の普及拡大を図ります。	○			
61	3取組への期待	4取組への期待		第三次計画の「多様な主体の協働・共創」「経済・社会・環境の側面の統合」に関する取り組みで環境活動への関心が市民全体に広がることを期待している	「多様な主体の協働・共創」「経済・社会・環境の側面の統合」を新たな課題を踏まえた視点とし、各種取組を推進していきます。	○			
62	3取組への期待	4取組への期待		導入促進をしてもらって、それが主流になればせざるを得ないので、どんどん推進活動をしていただきたい	省エネ性能設備機器の導入などが主流になるよう、各種取組を推進していきます。	○			
63	3取組への期待	4取組への期待		この計画を今後形に表してほしい	目指す姿の実現に向け、各種取組を推進していきます。	○			
66	3取組への期待	4取組への期待		海洋プラスチックごみはこれからの未来にとって必要です。海は二酸化炭素を吸収し、またたくさんの生き物がいます。私たちにあって海は欠かせないものです。	・海洋プラ問題などに引き続き取り組みます。 ・重点プロジェクトに、「駿河湾の保全活用プロジェクト」を追加し、海をテーマとした環境教育に取り組んでいきます。	○	○		
67	3取組への期待	4取組への期待		市民や企業とパートナーシップを結び、協働を推進している点がとても良い。持続可能な計画を作るには協働がマストである	「多様な主体の協働・共創の推進」を新たな課題を踏まえた視点と、各種取組を推進していきます。	○			
69	3取組への期待	4取組への期待		ポイ捨てなどのごみの不法投棄に対する法的処置	不法投棄の行為者に対しては、市内3警察署と連携し対応しておりますが、今後も廃棄物の適正処理の徹底に努めます。	○			
71	3取組への期待	4取組への期待		生活環境の取り組みのところでより進んで取り組んでほしい	取組方針4を推進し、住み良さを実感できる生活環境づくりに努めます。	○			
73	3取組への期待	4取組への期待		再生可能エネルギーへの転換や気候活動への適応については急務である	環境目標2や4の取組を推進し、再生可能エネルギーへの転換や気候活動への適応に努めます。	○			
74	3取組への期待	4取組への期待		持続可能な社会の実現に向けてさらなる成果を期待	目指す姿の実現に向け、取組方針に沿って各種事業を推進します。	○			
78	3取組への期待	4取組への期待		現在は環境や自然といったものに子供は接する機会がないため計画などを実施することで子供たちに知ってもらえる機会を与えるというのはよいと思います	環境目標9をはじめとした取組を推進し、幼児期からの環境教育の推進に努めます。	○			
79	3取組への期待	4取組への期待		環境に配慮した開発を行い、そのうえで人にとっても住みやすい生活環境になるように期待する	環境配慮指針に基づき、開発事業に対し環境への配慮を求めています。	○			
80	3取組への期待	4取組への期待		人と自然がお互いを助けあうということが実現できるのであれば環境という面でも生活面でも豊かに続けられることに期待します	目指す姿の実現に向け、取組方針に沿って各種事業を推進します。	○			
82	3取組への期待	4取組への期待		身近な環境に対する市民の意識は高まってきているので、今後、次の担い手の育成は大切だと思われる	環境目標15の取組をはじめ各種取組を推進し、環境に配慮した取組や行動を推進する人材の育成に努めます。	○			
86	3取組への期待	4取組への期待		静岡県と一体で進めるべきだと思う	「多様な主体の協働・共創の推進」を新たな課題を踏まえた視点とし、静岡県とも一体となって各種取組を推進していきます。			○	
101	3取組への期待	4取組への期待		「食品ロス」への取組は重要だと考える。食品ロス問題への取組も重点プロジェクトに入れて欲しい。	重点プロジェクトに「食品ロス」対策を加え、一般廃棄物処理基本計画の重要施策と揃えます。		○		
106	3取組への期待	4取組への期待		ごみ減量には不燃・粗大ゴミも減量する必要があることに今まで気づかなかつたので、良い取り組みだと思う。	環境目標5の取組に「不燃・粗大ごみ減量」を加えます。		○		

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
 (No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に盛込済	計画に反映	今後の取組の参考	その他
107	3 取組への期待	4 取組への期待		生活排水処理について、私は公共下水道の区域に住んでおり浄化槽設置区域のものではありませんが、浄化槽を設置しても点検や清掃を行っていない方が多くいるとの話を聞いたことがあります。ぜひ市が指導を行って点検・清掃を行うようにさせていただきたいと思えます。	環境目標12（水環境の保全）に「浄化槽の定期的な保守点検や清掃、法定検査が適切に行われるよう啓発活動を行います。」と記載を加えます。		○		
83	3 取組への期待	5 協力宣言		省エネ製品の導入、公共交通機関の積極利用 ごみ減量を心掛ける、エコバッグの利用 静岡市の有する自然環境についての勉強など 自分のできる範囲で実行していきたい。 これらの行動を継続できるよう、又環境や自然に関する知識を深められるよう、市の取り組みを日頃確認し、積極的に活用させてもらいたい。	市民の皆様が各種取組を積極的に活用できるよう、情報発信等に努めます。	○			
88	3 取組への期待	5 協力宣言		自然は人を癒し、色々な生き物が存在するので、大切に守っていききたいです。	目指す姿の実現に向け、取組方針に沿って各種事業を推進します。	○			
111	4 取組の提案	2 項目への意見	5 L P	清水港のCNポート化を推進していくべき。	重点プロジェクトの「グリーン水素の利活用促進」において、清水港のCNポート化の推進について記載します。		○		
93	4 取組の提案	6 取組方針・環境目標への提案	3 目指す姿と取組方針	取組方針5（環境教育）について、「次世代を育て、今より活動を拡大させていく」ことをもっとアピールして欲しい。	取組方針5のタイトルを「環境教育を通じて、環境活動の輪を広げます」に変更します。		○		
22	4 取組の提案	6 取組方針・環境目標への提案	4-8 目標 8	それなりの都市なのに、身近に山、川、海などいろんな自然があることが静岡市のよいところだと思う。いろんな自然にふれあえることをもっとアピールした方がよいと思う。	・今年度、環境総合ウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」に、「自然とふれあえる場所」のページを新規追加し、魅力的な静岡市の自然を情報発信する予定です。また、自然とふれあえるイベントについても、ウェブサイトやSNS、広報紙を活用し、広く周知していきます。 ・重点プロジェクトに駿河湾の保全活用プロジェクトを加えることで、森里川海のつながりをアピールしていきます。		○		
5	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-10 目標 10	2022年の台風15号による巴川の増水で、あさはた緑地に大量の水が流れ込みました。その水がひく時に、緑地に生息していた「カダヤシ」（特定外来生物）が多数巴川へ流れ出てしまいました。閉塞された場所ではないので、生き物の移動も視野に入れて環境整備をお願いします。（もちろん、ここだけの問題ではありませんが。）	頂いたご意見を参考に、外来種の防除に努めてまいります。			○	
24	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-13 目標 13	あさはた公園みたいな、生きものをつかまえることができる公園がもっとほしい	環境目標8の取組を推進し、自然を楽しめる場所や機会の創出に努めます。	○			
26	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-13 目標 13	身近な場所や公園緑地の創出	環境目標8や13の取組を推進し、自然豊かな公園緑地の創出に努めます。	○			
45	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-13 目標 13	自然が感じられる公園や緑地などが増えるといいと思います。	環境目標8や13の取組を推進し、自然豊かな公園緑地の創出に努めます。	○			
20	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-15 目標 15	企業などの環境配慮の取組をもっと推進すべき。	環境目標16の取組をはじめ各種取組を推進し、多様な主体による協働・共創の拡大に努めます。	○			
98	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-15 目標 15	環境目標15（環境教育）の市民事業者の取組に、社員の環境意識の醸成を記載して欲しい。	「企業の環境担当者（教育）を育てるとともに、社員の環境意識の醸成に努めます」「エコアクション21などの環境マネジメントシステムを推進します」を追加します。		○		
46	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-1 目標 1	概要版に記載がなかったように思いましたが、パルクルを活用を促すのは交通機関や自動車などの利用低減による環境対策にもなっていると思いました。	環境目標1の取組を推進し、公共交通機関の積極利用や自転車利用に関する呼び掛けに努めます。	○			
87	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-1 目標 1	交通信号機等のLED化の促進	頂いたご意見も参考に、省エネルギー性能設備機器の導入を促進してまいります。 なお、交通信号灯器を管理する静岡県警は、令和4年度から12年度までの9年間で県内すべての信号灯器をLED化すべく、更新すべき優先順位の高い箇所から計画的に整備を推進していくこととしています。		○		

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
 (No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に盛込済	計画に反映	今後の取組の参考	その他
76	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-2目標 2	再生可能エネルギーを導入するのであれば海に風力発電をたてる方法も検討すれば海外から吹く風を利用できると思う	頂いたご意見も参考に、地域特性に応じた再生可能エネルギーの導入促進に努めます。			○	
15	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-3目標 3	取組方針1（地域脱炭素の基盤整備）の「03エネルギーの高度利用化」?については、2030年の目標値が野心的すぎる以前に、次世代自動車のエネルギー（電気や水素）を何から作るのかがまず大問題です。（水素はひとまず置いて）EVやPHVを普及させることで電力需要が高まり、結果的に火力発電所からのCO2を増やしたり、原子力発電所の再稼働が必要になるようでは、持続可能な社会という目標はむしろ遠のいてしまいます。こうした「次世代自動車の普及で解決!」のような目標は、実際の環境資源効率の問題を覆い隠す、誤ったメッセージです。むしろ、すでにあるハイブリッド自動車の普及を進めることのほうが、温暖化対策として現実的です。この次世代自動車の普及台数という指標（というか目標そのもの）は再考すべきものだと考えます。	2035年に市販乗用車をすべて電化するという国の目標も参考に設定したものであり、設備やモビリティの電化を進めます。また、電化と合わせ、PPA等による太陽光発電やグリーン水素の普及に努めるとともに、公共交通機関の積極利用や自転車利用を推進します。			○	
77	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-3目標 3	基盤整備で近年増加傾向にあるEV車の普及に合わせて充電できる場所を増やしていけばEV車を購入する市民がもっと増えるのではないかと思います	EV車も含め、次世代自動車の普及拡大が進むよう、インフラ設備の導入を支援していきます。			○	
85	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-3目標 3	脱炭素社会を加速させるために、自家用車優先社会を減速させる。公共交通機関、特に路線バスを、公的資金を注入して増便する。自転車道と歩道の整備。自転車道は、太平洋岸自転車道や国道1号線東静岡駅付近のような、自転車が走りやすい道路を拡充し、自転車の利用者を増やす。	環境目標1の取組を推進し、公共交通機関の積極利用や自転車利用に関する呼び掛けに努めます。	○			
2	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-5目標 5	省エネルギーに取り組むことや、ごみ排出量の削減は、市民一人ひとりの取り組み状況によって大きく影響してくると思いますので、どこまで市民に呼びかけ、本気で行動させていけるかが大きな課題ですね。まずは市職員から取り掛かっても良いかもしれません。フロアーによっては、カートにたくさんのペットボトルが捨てられています。市職員の意識改革から始めれば、市民にも訴えていきやすいかも知れません。	ごみの減量や資源化につきましては、別に定めます一般廃棄物処理基本計画に基づき、適切に実施してまいります。			○	
14	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-5目標 5	取組方針2（廃棄物政策）は「協働の推進」と「体制の確保」の2つのみですので、実際の減量につながるような取り組みが必要だと考えます。各家庭や事業者では取り組めないことでも、市として取り組めば可能なことがあると思います。例えば、市の施設から出る生ごみを肥料化するプロジェクトを実験的に発足するか、市が管理している施設の屋外にある自動販売機については、デポジット装置を順次設置していき、散乱ごみの防止・景観保護とリサイクルを同時解決する、ということもできるのではないのでしょうか。	ごみの減量や資源化につきましては、別に定めます一般廃棄物処理基本計画に基づき、適切に実施してまいります。			○	
37	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-5目標 5	コンビニ等での手前取りやペットボトルキャップ回収は根気強く進めてほしい。	環境目標5（廃棄物減量）の”エシカル消費”の例示に「コンビニやスーパー等での手前取りなど」を記載します。		○		
72	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-5目標 5	瓶や缶の回収を週1にすると行き場がない缶や瓶がポイ捨てされることや燃えるゴミに混ざった缶等がそのまま回収されてリサイクルの機会を失うことが減るのではないかと	ごみの減量や資源化につきましては、別に定めます一般廃棄物処理基本計画に基づき、適切に実施してまいります。			○	
102	4 取組の提案	7 個別事業等への提案	4-5目標 5	地球環境は当然大事だが、より「家庭」の目線に立った環境政策の提言を盛り込むことも良いと思った。例えば、家庭でよく出るゴミに、どんな毒素・成分(ダイオキシン等)が排出されるか、種類別に図表等を用いて示すなど。こうすることで、より各人がゴミを分別して出す意味が見いだせるようになることが見込まれると思う。	ごみの減量や資源化につきましては、別に定めます静岡市一般廃棄物処理基本計画に基づき、適切に実施してまいります。			○	

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
(No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に盛込済	計画に反映	今後の取組の参考	その他
103	4取組の提案	7個別事業等への提案	4-5目標5	自宅で小さくても自家栽培を始めることで、生ごみコンポストでゴミを減らすことができる。 また、自家栽培することで買い物に行く回数が減り、ロスの低減につながると思います。	環境目標5（廃棄物の減量）の市民・事業者の取組に生ごみの堆肥化を加えます。		○		
104	4取組の提案	7個別事業等への提案	4-5目標5	静岡市内で竹林整備をしています。竹を活用できれば竹林整備も進んでいくと思って竹の活用方法を考えています。家庭可燃ごみの40%が生ごみだと知りました。生ごみを堆肥化させ、資源として循環させたい。 私達が作る竹チップを活用してください。 まずは、給食残菜の堆肥化に竹チップを活用してほしいです。	・環境目標5（廃棄物の減量）の市民・事業者の取組に生ごみの堆肥化を加えます。 ・給食残渣の活用については、関係部局に情報提供させていただきます。		○	○	
105	4取組の提案	7個別事業等への提案	4-5目標5	(食品ロスを課題と感じる意見が多数)	重点プロジェクトに「食品ロス」への取組を加えます。		○		
108	4取組の提案	7個別事業等への提案	4-5目標5	最近の災害を見ると規模が大きく大量のごみが発生しています。今後も災害は益々大きくなっていくように思われますので使用できなくなった家具など再資源化する道を作っておくことが必要かと思えます。	不燃・粗大ごみ減量に対する取組を加えます。		○		
12	4取組の提案	7個別事業等への提案	4-8目標8	海を楽しみ、学ぶことができるフィールドの整備	今後、「(仮称)静岡市海洋・地球総合ミュージアム」や、「新興津地区人工海浜・緑地」など、海を楽しみ、学べるフィールドの整備を予定しております。重点プロジェクトに海のプロジェクトを加え、これらを紹介します。		○		
31	4取組の提案	7個別事業等への提案	4-8目標8	環境に関する体験活動(子供)等のイベント 子供が環境について興味があってもイベントの情報が届かなかつたり、親の都合で参加できなかつたりする家庭も多いので、学校の授業でイベントに参加する機会があったら、より多くの子供が環境について関心を持てると思いました。	環境総合ウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」の充実などを通じて、情報発信に努めます。また、環境目標8や15の取組を推進し、環境教育を取り入れた学習の支援などに努めます。	○			
38	4取組の提案	7個別事業等への提案	4-8目標8	河川海岸清掃や街中緑地等をイベント化して周知してほしい。	河川海岸清掃や街中緑地等を活用したふれあい機会などの充実にも努めるとともに、環境総合ウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」の充実などを通じて、情報発信に努めます。	○			
21	4取組の提案	7個別事業等への提案		遊んだり楽しんだりしながら、環境のためにもなる取組があればよいと思う。	経済、社会、環境の三側面の好循環を創出する取組の推進を新たな課題を踏まえた視点とし、各種取組を推進していきます。 各種取組に、遊びや楽しみの要素が組み込まれるよう努めてまいります。			○	
27	4取組の提案	7個別事業等への提案		太陽光発電や蓄電池、電気自動車等への補助金の充実	再生可能エネルギー設備の拡大に向け、市場等の動向も踏まえ必要な施策を検討していきます。			○	
49	4取組の提案	7個別事業等への提案		静岡市が脱炭素先行地域として施策を推進していく中で、市民や事業者への補助金(再エネ、蓄電池等)も充実させて頂きたいです。	再生可能エネルギー設備の拡大に向け、市場等の動向も踏まえ必要な施策を検討していきます。			○	
68	4取組の提案	7個別事業等への提案		計画の内容や取り組みが我々市民に浸透していないところがあるのでPR活動や活動報告などを積極的に行うべきではないか	各種取組を推進するとともに、環境総合ウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」の充実などを通じて、情報発信に努めます。	○			
81	4取組の提案	7個別事業等への提案		静岡市の海岸、特に三保・久能海岸で砂の流出を防ぐために別の場所から持ってきた砂や砂利を入れているが、砂が合わないため砂浜の植物が減少しているというのを聞いたことがあり、砂浜の植物にも配慮して砂の流出をどう解決するか考えたほうがいいのか	生物多様性に配慮した海岸保全が進むよう、県や関係部局と連携してまいります。			○	
51	5掲載文の修正等	8冊子全体への意見	6環境配慮事項	「第6章環境配慮指針」と「第7章計画の推進方策」が、第1章～第5章に比べて文字量が多く、イラストや写真、色等が少ないと感じた。	色の追加や、フォントサイズの変更等の調整を行います。		○		
89	5掲載文の修正等	8冊子全体への意見		関連計画などの表紙に合わせ、QRコードを載せたらよいと思う。	P6(第2次計画)、P31(南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画)、P53(しぜんたんけんてちょう)にQRコードを掲載します。		○		
100	5掲載文の修正等	8冊子全体への意見		知らない語句が多い。アルファベットが何を示すのか調べなければならず、不親切だと感じた。	巻末用語集を追加します。		○		

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
 (No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に 盛込済	計画に 反映	今後の 取組の 参考	その他
90	5 掲載文の修正等	9 個別文言への意見	2 現状と課題	次世代自動車とは何を指すのか、定義を示して欲しい。	定義を追記します。		○		
43	5 掲載文の修正等	9 個別文言への意見	4-1 目標 1	本編44ページに「環境保全型農業を支援」とありますが、市民事業者の取組欄にはこれに関する記載が無いかと... 本編51ページの市民事業者の取組欄には環境保全型農業の記載があるので、同じ様に記載してはどうでしょうか。	取組目標 1（省エネ推進）の市民事業者の取組に環境保全型農業を記載します。		○		
95	5 掲載文の修正等	9 個別文言への意見	4-5 目標 5	静岡市独自の「4R」をもっとアピールすべきと感じます。	環境目標 5 に、4Rの推進を加えます。		○		
96	5 掲載文の修正等	9 個別文言への意見	4-5 目標 5	一般廃棄物処理基本計画では、不燃物や粗大ごみを課題としているが、この計画にはそこに対する取組の記載がない。	不燃・粗大ごみ減量に対する取組を加え、一般廃棄物処理基本計画と整合を図ります。		○		
110	5 掲載文の修正等	9 個別文言への意見	4-6 目標 6	ごみ処理事業に係る課題において、少子高齢社会に向けた現状、課題の記載がなく、ごみ屋敷対策についての記載もありません。	環境目標 6（廃棄物処理体制）の廃棄物の適正処理の徹底に、「ごみの適正な排出が困難な市民に対する支援を検討します。」という記載を加えます。		○		
55	6 その他	10 市政全体への意見		最初の緑地の整備などで住みよさを実感できる生活環境をというところだが、静岡市の中心部や駅前などはそれでもいいでもよいかもしいが、三保をちゃんと見てほしい 緑地や公園は充分すぎるほどにあるがそれだけなので全く住みよい環境などとは言えない 環境保全への取り組みをしています！という主張がしたいのかもしれないがそれ以前の問題に取り組んでいない	環境施策に限らず、市民の皆さんの暮らしやすいまちづくりに、ハード・ソフト両面から取り組んでまいります。			○	
64	6 その他	10 市政全体への意見		環境問題などはこういった取り組みでよいと感じる しかし住み良さなどに関してはもう少しインフラの整備などをしてほしい	環境施策に限らず、市民の皆さんの暮らしやすいまちづくりに、ハード・ソフト両面から取り組んでまいります。			○	
65	6 その他	10 市政全体への意見		断水による水の給水車の回数が少ない	この度の台風15号で明らかになった課題を踏まえ、災害に強いまちづくりをハード・ソフト両面から進めてまいります。				○
75	6 その他	10 市政全体への意見		今年10月に起きた断水に水の給水車の来る回数が少ないように感じた	この度の台風15号で明らかになった課題を踏まえ、災害に強いまちづくりをハード・ソフト両面から進めてまいります。				○

第3次環境基本計画パブリックコメント意見一覧
(No. 103以降は同時開催の一般廃棄物処理基本計画・温暖化対策実行計画で出た関連意見)

No	大項目	中項目	小項目	意見内容	回答案	計画に盛込済	計画に反映	今後の取組の参考	その他
84	6 その他	10市政全体への意見		<p>不登校児への学習力低下を防ぐための取り組み。ー 私の娘は中学2年で友達のいじめによって不登校になりました。現在中学生不登校児の進学は定時制高校しかそれからずっとフリースクールにいますが、高校受験は定時制高校だと言われました。なぜ定時制高校と全日制いわゆる普通高校と言いが違うのでしょうか。どちらも高校には違いないのに。学力をつける場も失っています。普通の高校に通うもしくは対人恐怖症で登校できないといっています。被害者なのに理不尽な環境に私も心を痛めています。定時制高校などという言い方は差別を生みかねません。勉強をしたくてもその友達に会うのが嫌で行けずいます。行政も不登校児を軽くみているように思います。どんなに心を傷つけられ、辛い思いをしているのか当事者でなければわからないと思います。市の相談場所でも進学相談するが勧められるのは定時制高校だけとはっきり言われました。勉強さえできれば偏差値で比べられている普通高校に入れるかも知れないのにチャンスがないと諦めるだけならやる気も無くなるし、その子のこれからの人生の選択肢も無くしてしまいます。そこで、不登校児には勉強するチャンスを(具体的には学校への出席扱いができる勉強システムの紹介や協力塾の開拓、出席扱いになるような形を増やす。はっきり言って市でやっているフリースクールは不評で行きたくないという子が圧倒的に多いです。そこでも出席扱いになるチャンスを失ってしまっていることをご存知でしょうか。)高校に対しては普通の高校扱いであって学校にいかなくても実技教科以外はzoom対応にするとか、実技科目は録画や作品提出もしくは普通高校内に不登校児専用の教室などを設け、時間外に受けれるように進学の意欲が持てるチャンスがあると勉強に励める選択肢を広げていっていただきたいです。またコロナが蔓延し始めたので、定時制高校、全日制高校という枠をとってzoomなどでの対応も必須ではないでしょうか。</p> <p>いじめや差別をなくしみんな優しい心を持てるー小学生高学年から中学2年の児童に対しアンガーマネジメントやアサーションスキルを身につけるように授業化にしていきたいです。自分の心を見つめてねたんだり羨ましい気持ちがあることを認めて、嫌がらせや暴力、無視などの行動を取らないように対処できる子になるよう授業化にしていきたいです。(講師は認定心理師でお願いしたいです。)また、擁護の先生も積極的に関わってほしいです。よくいつでもおいでと言われますが、行けない子もいるんです。目くばりをして不登校にならないように心がけていただきたいです。そうすることで、外観や自然だけが綺麗だというのではなく、心から静岡市民は自然、こころともに美しい街になったと言えると思います。</p>	ご意見を関係部局と共有します。				○
18	6 その他	11取組への疑義・反対意見		静岡市に期待するのが全くない	ご批判は真摯に受け止めます。具体的にご意見などを頂けると幸いです。				○
19	6 その他	11取組への疑義・反対意見		このような行政計画が必要なのでしょうか？あってもなくても変わらないのでは？	環境基本計画は、本市の自然的社会的条件に応じた環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定するものです。市民・事業者・市それぞれが担うべき役割を明らかにし、様々な主体が連携・協働しながら積極的な取組を推進することを目的としています。				○
70	6 その他	11取組への疑義・反対意見		エネルギーや電気自動車のところに関しては進めていいのか決めきれない	自動車の電化については、国の目標も踏まえ設定したところであり、また、エネルギーについては、地産地消を目指した取組を進めることを考えています。設備やモビリティの電化を進めるとともに、再生可能エネルギーを拡大させることで温室効果ガスの削減を進めてまいります。			○	